

■食の安全安心に係る情報提供の取組み（第4期大阪府食の安全安心推進計画）

情報の提供の充実〔施策の柱3〕

＜下線部は数値目標関連項目＞

(1) 食の安全安心の情報発信の推進

- ・ホームページやメールマガジン等のオンラインツールによる情報発信
- ・広報誌やリーフレット等の紙媒体による情報発信
- ・外国人に対応した啓発媒体による情報発信
- ・行政、企業等の主催するイベントやキャンペーンでの情報発信
- ・自主回収（リコール）情報の提供
- ・食に関する社会の動向を踏まえた情報の提供
- ・食育の推進による食に関する理解の促進
- ・学校関係者に対する食物アレルギーの研修の実施
- ・消費者団体等の活動内容の発表

(2) リスクコミュニケーションの促進

- ・食の安全に関するリスクコミュニケーションの推進
- ・大阪府食品衛生監視指導計画策定時の意見募集
- ・府民ニーズの把握

生産から消費に至る各段階での食の安全性の確保〔施策の柱1〕

(3) 食品表示の適正化の推進

- ・食品表示制度の普及推進

事業者の自主的な取組促進〔施策の柱4〕

(2) HACCPの取組支援をはじめとする自主衛生管理の推進

- ・HACCPに沿った衛生管理の取組支援（食品衛生講習会）

＜参考：昨年度の部会における主な意見＞

- ・HPが見にくいので、ポータルサイトをぜひ作成してもらいたい。
- ・スマホでの閲覧を意識し、動画やLINE等の活用を。
- ・飲食店で働く外国人向けの衛生関係資料があればありがたい。

目標指標	基準値 (R3年度実績)	目標 (R5年度)	最終目標 (R9年度)
情報の提供の充実〔施策の柱3〕			
大阪府食の安全安心メールマガジンによる情報発信（登録者数）	8,818名	11,000名	15,000名
オンラインツールによる情報発信（食の安全安心関連ページのアクセス数）	96万PV	100万PV	120万PV
紙媒体を活用した情報発信（広報誌・広告等への掲載回数と部数）	73回・154万部	80回・160万部	80回・160万部
リスクコミュニケーションの推進（意見交換会や講習会等への府民の参加者数）	531名	2,000名	4,000名
生産から消費に至る各段階での食の安全性の確保〔施策の柱1〕			
食品表示制度の普及推進（食品表示学習会の開催数と理解度）	6回・91%	10回・90%	15回・95%
事業者の自主的な取組の促進〔施策の柱4〕			
食品等事業者向け食品衛生講習会の開催（事業者の参加者数）	4,821名	6,000名	8,000名

取組内容	主な取組状況	目標指標等	自己評価と対応
<p>オンラインツールを活用した情報発信</p> <p>①メールマガジンによる情報発信</p> <p>②SNSを活用した情報発信</p> <p>③食の安全安心関連のホームページ</p>	<p>①登録者の希望する6種類(※)の情報を随時配信 (※緊急情報、自主回収情報、知っク!食の情報、イベント情報、事者向け情報、食品衛生いろはの「い」)</p> <p>・関係団体への周知や消費者イベント等での登録者募集 ・画像添付できるHTMLメールやクイズ形式による配信 ・世間で注目された食のキーワードに関する情報配信 《配信件数 R5年度(現在)305件、R4年度 360件》</p> <p>②動画による情報発信 ・府もずやんX(旧Twitter)視聴数:約9,900回(7月配信)、約16,000回(11月配信)、約5,500回(3月配信) ・Youtube動画広告:5万回再生(3月より配信中)</p> <p>③ポータルサイトの開設(予定) ・必要な情報に簡単にアクセスできる利便性の高いホームページの作成</p>	<p>①メールマガジン登録者数 R3年度: 8,818名 R4年度: 9,012名 R5年度(見込):約9,500名 R5年度(目標):11,000名</p> <p>③ホームページアクセス数 R3年度: 96万PV R4年度: 110万PV R5年度(見込):約115万PV R5年度(目標): 100万PV</p>	<p>①目標を大きく下回っており、HTML方式を活用するなど、興味を引く情報内容の充実に取り組む。また、SNSを活用した情報発信を検討する。</p> <p>②引き続き、XなどSNSやYoutubeにより、効果的な動画コンテンツの情報を発信する。</p> <p>③目標に達しているが、食の安全安心ポータルサイトを開設し、消費者や事業者に一層分かりやすい情報提供を行う。</p>
<p>紙媒体を活用した情報発信</p>	<p>・食中毒予防啓発ポスターの作成及び量販店等での掲示 食中毒予防:食品量販店等、ふぐ中毒予防:釣具店等、毒キノコ予防:キャンプ場等</p> <p>・市町村広報誌、消費者関係広報誌への記事掲載</p>	<p>広報誌等の掲載回数・部数 R3年度: 73回・154万部 R4年度: 87回・198万部 R5年度(見込):約90回・250万部 R5年度(目標): 80回・160万部</p>	<p>目標に達しているが、啓発内容に適した掲示・掲載先の選定を行うなど、情報発信の効果を高める。</p>
<p>リスクコミュニケーション</p>	<p>・食品添加物を考える(R6年2月、参加者100名) ・食の安全安心体験学習会(R5年7月、参加者21名) ・食の安全教室(2回実施、参加者計83名) ・その他実施した講習会等(1,406名)※1月末時点</p>	<p>府民の講習会等への参加者数 R3年度: 531名 R4年度: 1,258名 R5年度(見込):約1,600名 R5年度(目標): 2,000名</p>	<p>目標に達しておらず、WEB併用やオンデマンドにより幅広く参加できる方法を検討する。</p>
<p>食品表示制度の普及推進</p>	<p>・食品表示まなびぷらす(5回実施、参加者計92名) ・各種教材の追加(ぬり絵クイズ、紙芝居等) ・事業者向け食品表示研修会(R5年11月、参加者200名)</p>	<p>食品表示学習会の開催数・理解度 R3年度: 6回・91% R4年度: 9回・96% R5年度(見込):約10回・91% R5年度(目標): 10回・90%</p>	<p>目標達成の見込みであるが、他団体や事業と連携した学習会の開催や啓発資料の充実に取り組む。</p>
<p>食品等事業者向け食品衛生講習会の開催</p>	<p>・食品衛生セミナー(2回実施、参加者計52名) ・インターネット視聴型の実務講習(166名) ・その他実施した講習会等(5,635名)※1月末時点</p>	<p>事業者の講習会等への参加者数 R3年度: 4,821名 R4年度: 2,713名 R5年度(見込):約6,200名 R5年度(目標): 6,000名</p>	<p>目標達成の見込みであるが、政令市及び中核市と連携し、食品事業者向けのHACCP講習会の開催に取り組む。</p>
<p>その他</p>	<p>・多言語に対応した啓発リーフレットの作成(手洗い、食中毒予防3原則等)</p>		<p>外国人向けの食品衛生啓発資料の充実を図る。</p>